

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公表番号】特表2019-512695(P2019-512695A)

【公表日】令和1年5月16日(2019.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2019-018

【出願番号】特願2018-548412(P2018-548412)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/68 (2006.01)

C 0 7 K 14/78 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

C 1 2 N 15/115 (2010.01)

C 1 2 Q 1/68 (2018.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/18 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 31/7088 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/68 Z N A

C 0 7 K 14/78

C 0 7 K 16/18

C 1 2 N 15/115 Z

C 1 2 Q 1/68

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 1/18

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 39/395 E

A 6 1 K 39/395 T

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 48/00

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月28日(2020.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

膵管腺ガン（PDAC）を有するか又は発症する被験体のリスクを評価するための方法であって、前記被験体から得られた血液サンプル中の  $\beta$  i g - h 3 タンパク質レベルを測定する工程を含み、該  $\beta$  i g - h 3 レベルが、膵管腺ガンを有する前記被験体のリスクと正に相関する、方法。

## 【請求項 2】

前記  $\beta$  i g - h 3 レベルをコントロール基準値と比較する工程を含み、  
—前記コントロール基準値と比較して高い  $\beta$  i g - h 3 レベルが、膵管腺ガンを有するか又は発症する高いリスクを予測し、  
—前記コントロール基準値と比較して低い  $\beta$  i g - h 3 レベルが、膵管腺ガンを有するか又は発症する高いリスクを予測する、請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 3】

被験体における膵管腺ガンを処置するための治療の効果をモニタリングするための方法であって、  
—t 1 において前記被験体から得られた第 1 の血液サンプル中の  $\beta$  i g - h 3 レベルを測定する工程、及び  
—t 2 において前記被験体から得られた第 2 の血液サンプル中の  $\beta$  i g - h 3 レベルを測定する工程を含み、  
—t 1 が治療前である場合、t 2 は治療中又は治療後であり、及び  
—t 1 が治療中である場合、t 2 はより後の治療中又は治療後であり、  
第 1 のサンプル中の  $\beta$  i g - h 3 レベルと比較した第 2 のサンプル中の  $\beta$  i g - h 3 レベルの減少が、処置被験体における膵管腺ガンに対する治療のポジティブな効果を示す、方法。

## 【請求項 4】

膵管腺ガンを処置するための治療が、化学療法処置及び  $\beta$  i g - h 3 アンタゴニストからなる群より選択される、請求項 3 に記載の方法。

## 【請求項 5】

$\beta$  i g - h 3 タンパク質を含む、膵管腺ガン（PDAC）の血液バイオマーカー。

## 【請求項 6】

PDAC が早期のものである、請求項 5 に記載の 血液バイオマーカー。

## 【請求項 7】

膵管腺ガンに罹患している患者の予防又は治療において使用するための、 $\beta$  i g - h 3 アンタゴニストを含む 医薬組成物。

## 【請求項 8】

前記アンタゴニストが、 $\beta$  i g - h 3 に直接結合して CD 8 + T 細胞活性化の阻害を阻害する、請求項 7 に記載の 使用のための医薬組成物。

## 【請求項 9】

前記アンタゴニストが、抗  $\beta$  i g - h 3 中和抗体又はアプタマーである、請求項 7 又は 8 に記載の 使用のための医薬組成物。

## 【請求項 10】

ガンに罹患している患者の抗腫瘍 CD 8 + T 細胞応答を活性化する方法において使用するための、 $\beta$  i g - h 3 アンタゴニストを含む 医薬組成物。

## 【請求項 11】

前記アンタゴニストが、抗  $\beta$  i g - h 3 中和抗体又はアプタマーである、請求項 10 に記載の 使用のための医薬組成物。

## 【請求項 12】

ガンが、膵臓ガン、食道扁平上皮ガン、胃ガン、肝臓ガン、結腸ガン、及びメラノーマからなる群より選択される固形腫瘍である、請求項 10 又は 11 に記載の 使用のための医薬組成物。

## 【請求項 1 3】

固形腫瘍が膵臓ガンである、請求項 1 2 に記載の 使用のための医薬組成物。

## 【請求項 1 4】

膵臓ガンが膵管腺ガンである、請求項 1 3 に記載の 使用のための医薬組成物。